

ふくしまの

学校建築

喜多方市立第二中学校

喜多方市立第二中学校は、昭和30年代建築の木造校舎の老朽化により平成6、7年度に改築しました。

外観は、ホープ計画（地域住宅計画）による蔵の町並みのイメージを取り入れるとともに、積雪時の安全性にも配慮しています。

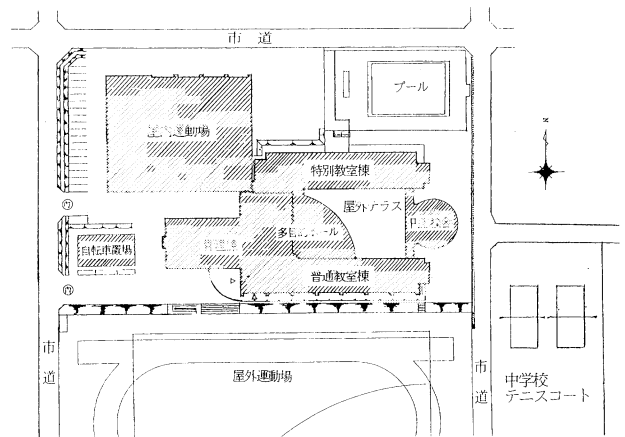
校舎の中心となる1階には、多彩な教育活動を可能とする2層吹き抜けの扇形の多目的ホールを設けました。

中央東側には3階建ての円形校舎を配し、1階は屋外テラスとして利用できるピロティ、2階は図書室、3階は音楽室という構成です。

内部には木を多く使用して温かみとやすらぎを得られるようにしました。

屋内運動場にはクラブハウスを併設し、地域住民に開放できるようにミーティング室、器具室、更衣室、身障者用玄関、トイレを設置してあります。

（学校規模13学級、生徒数439名）



円形音楽室



西側全景